

IEI

◆◆ 東野便り ◆◆
HIGASHINO DAYORI

05

学校法人
盈進学園 東野高等学校
総務部ヒマワリ
「向日葵」効果は

東野高等学校 校長 北村 陽子

謹啓

初秋の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ感染症対策に追われての3年目の夏が終わろうとしております。感染者数は一向に減る傾向が見えません。しかし、確実に言えることとしては、何かを実行しようとするときに、コロナ感染症対策として中止することを選ばなくなっていることです。ウィズコロナの時代をどう生きるかの挑戦が始まっているということでしょうか。細心の注意を払いながら、2学期も進めてまいりたいと思います。そのことも踏まえ、2学期のスタートにあたり、下記のような話をさせていただきました。

1学期の終わりに旧食堂（新名称：Future View Base）前にヒマワリを植えました。その約1000本は、今、見事に咲いています。ヒマワリはウクライナの国花でありロシアの国花でもあることから、ヒマワリを植えることで『世界平和への願いを一つに』との思いと願いが込められたらと実施いたしました。そして、この夏は、いくつものヒマワリ効果について、考えたり知らされたりしました。

1. きれいであり、心が明るくなる。青い空と黄色いヒマワリの花のマッチングが美しいですし、ウクライナの国旗と同じ色合いでもあります。感性が磨かれていくことでしょう。
2. 生徒一人ひとりが、直接植えたことにより、その育ち方に関心を持つようになる。この暑さの中、育てるのには、水分を切らさず手間暇かけることが必要です。それは、花も人もそうでしょう。
3. 集合の美と力を感じる。1本でもきれいだ、1000本の集合を目の当たりにするとその美に加えて力強さに圧倒され感動と同時に共感したりもします。
4. 平和について考えるようになる。そもそもの目的は、『平和について考える』機会となればと思いましたが、その平和に対する思いに広がりや深さが生まれているようです。
5. 人々を呼び寄せる力がある。夏休みは、多くの卒業生が訪れて近況報告をしてくれますが、ヒマワリの開花を他の同級生だった友にも知らせ、再度来校してくれています。
6. 帰属意識が強くなる。ヒマワリを全校生徒で植えたことで、先日も毎日新聞の取材を受けましたが、注目される学校であることは確かです。その学校に通っていることが誇らしく思いますと話してくれた生徒がいました。
7. 学校に通い学ぶ意義が明らかになる。1000本のヒマワリを植えること、成長過程を見ること、花開く時を知ること、満開の状況を堪能することなどすべては現実です。通うことの中で提案がなされ、実践し、考え学びにつなげるこ

学校法人
盈進学園 東野高等学校〒358-8558 埼玉県入間市二本木112-1
Phone 04-2934-5292(代表) Fax 04-2934-4665EISHIN GAKUEN
SCHOOL FOUNDATION HIGASHINO HIGH SCHOOL112-1 Nihongi, Iruma City, Saitama Prefecture 358-8558 JAPAN
Phone +81-4-2934-5292 Fax +81-4-2934-4665



東野便り

HIGASHINO DAYORI

学校法人
盈進学園 東野高等学校
総務部

とはそう簡単でもないように思いますが、それをいとも簡単に見せてしまうその力は日々の中で培われているのでしよう。

それらの考えが、「学校に通い学ぶことの意義」にも結び付けられていることは、大きな成果だと感じます。

何かをやり始めると、そもそもの目的が達成されるだけでなくそれに付随して想像以上の多くのことが目的に変化し、達成までに行きつくことを実感したならば、次もためらわずやり始めてみましょう。

2学期に向けては、

- 進路実現：今年度は、各学年で勉強合宿も実施出来ました。また夏期講習での好取組状況も聞いています。その成果はその後必ず出てくるはずです。特に3年生はすでに進路実現に向けて大きく動き出し、その動きを継続しているところでしょう。動きは留めずに、最後までやり切りましょう。
- 東野SDGs：各学年各クラスで、文化祭での経過発表に向けてこの後準備に入っていきます。
- 文化祭：今年度の一般公開は、在校生の保護者の方々や中学3年生とその保護者の方々に限り予約制で行う予定です。昨年度はオンラインでの配信をいたしました。やはりできるだけ保護者の方にはご来校いただきたいと考えております。もちろん、ヒマワリの鑑賞もしていただけます。【9月11日(日)開催/Classiアンケートにて事前予約】
- 部活動：野球部は西部地区新人戦で一勝しました。サッカー部はリーグ戦で力を出し切りましょう。ダンス部は全国大会に出場しましたが、優勝は出来ませんでした。すでに次の大会を見据えています。吹奏楽部は県大会にて銀賞を獲得しました。バレー部は埼玉県私立高等学校バレーボール大会で3位に、バスケット部も勝利したり、テニス部が県大会に出場したり、剣道部も駒澤杯で3位にと強化指定部以外の部も活躍しました。文化部では、文芸部が全国大会に出場しました。
- 委員会活動：環境創造委員会が校内を花で彩ってくれています。ヒマワリだけではなく心にさらなる安らぎをもたらします。SGS(スクールガイドスタッフ)の生徒たちは、2023年度入試に向けての学校説明会等で学校の良さを伝えてくれています。
- 修学旅行：2年生にとって修学旅行が気になるころでしょう。今年度は昨年度を踏襲し行き先を北海道として早めの準備に入っています。最も良い季節である10月に東野SDGs体験も含めた修学旅行が実施されるはずですよ。
- 東野教養講座：夏に引き続き2学期後半にも行う予定です。授業以外の学びから何を掴み取るかです。早い時期にプログラムを提示し興味関心を盛り上げようと考えています。保護者の方々の学び足しとしての「プログラミング講座」も好評でした。さらに広げてご提示できればと思案中です。
- 第2回英検週間 ●オンラインの日 ●芸術鑑賞会

さあ、2学期予期せぬことも起きるだろうことは、想定内です。ウィズコロナの時代をどう生きるかに挑みましょう。

ヒマワリは、今しばらく咲き続けるようですが、たとえ花が散った後も「ヒマワリ効果」を様々な形で示しましょう。

考えてみれば、ヒマワリ効果も建学の精神に基づいて発揮されているようです。

「知識は第一の宝・品行は最高の美・忍耐は無上の力」2学期も成長しましょう。

謹白